

## ★平成29年度地域別最低賃金

今年も最低賃金が発表されました。今年も大幅にアップとなり、全国平均25円アップです。(10月発効)

地域ごとの最低賃金(引き上げ額) (円)			
北海道	810(24)	滋賀	813(25)
青森	738(22)	京都	856(25)
岩手	738(22)	大阪	909(26)
宮城	772(24)	兵庫	844(25)
秋田	738(22)	奈良	786(24)
山形	739(22)	和歌山	777(24)
福島	748(22)	鳥取	738(23)
茨城	796(25)	島根	740(22)
栃木	800(25)	岡山	781(24)
群馬	783(24)	広島	818(25)
埼玉	871(26)	山口	777(24)
千葉	868(26)	徳島	740(24)
東京	958(26)	香川	766(24)
神奈川	956(26)	愛媛	739(22)
新潟	778(25)	高知	737(22)
富山	795(25)	福岡	789(24)
石川	781(24)	佐賀	737(22)
福井	778(24)	長崎	737(22)
山梨	784(25)	熊本	737(22)
長野	795(25)	大分	737(22)
岐阜	800(24)	宮崎	737(23)
静岡	832(25)	鹿児島	737(22)
愛知	871(26)	沖縄	737(23)
三重	820(25)	全国平均	848(25)

急激に上がっているため、うっかりして、従業員の賃金が最低賃金を下回っている場合があります。時給の計算は簡単ですが、日給と月給においても、下記の通りチェックが必要です。特に高年齢者・日給の方注意!!

【日給の場合】

日給 ÷ 1日の平均所定労働時間 = 時間額 ≥ 最低賃金額

【月給の場合】

月給 ÷ 1月の平均所定労働時間 = 時間額 ≥ 最低賃金額

## ★電通事件 異例の正式裁判

電通事件の違法残業事件の裁判は大企業のトップが刑事裁判で法定に立ち起訴内容を全面的に認めて結審した。大きな原因は「社益優先」「顧客第一主義」で深夜残業や休日出勤をいとわない電通の企業体質や、過去に監督署からは是正勧告を受けたのに抜本的な対策を行なわなかったことなど。

※罰金50万円なんて安すぎる!! 企業規模により罰金を変えて欲しいと思います。

## ★AI時代のサムライ業

人口知能(AI)の利用が広がるにつれ、サムライ業が「定型的な独占業務はAIに取ってかわられかねない」と危機感を強めている。各士業のAI代替の可能性は次の図の通り。(参考にしま〜す)

	代替可能性%	資格試験の合格率%	主な業務
弁護士	1.4	25.9	訴訟代理などの法律事務
司法書士	78.0	3.9	登記や供託に関する手続き
弁理士	92.1	7.0	特許などの出願・登録手続き
行政書士	93.1	9.9	官公署に提出する書類の作成
公認会計士	85.9	10.8	財務書類の監査・証明
税理士	92.5	15.8	税務書類の作成や税務相談
社会保険労務士	79.7	4.4	労務・社会保険に関する書類の作成
中小企業診断士	0.2	3.4	中小企業の経営コンサルティング

※2015年12月公表の野村総研と英オックスフォード大との共同研究による「10年~20年後にAIによって自動化できるであろう技術的な可能性」

## ★コンビニ外国人雇用4万人

コンビニ各社が加盟する日本フランチャイズチェーン協会が「外国人技能実習制度」の対象職種にコンビニの店舗運営を加えるよう、年内にも政府に申請する方針を固めたことが分かった。有識者会議で審査し、協会が示した実習内容などに問題がなければ認めると見られる。現在、外国人アルバイトは、大手3社で全店員の6%弱の約4万4千人に達している。



チヨコレートコスモス